

TPP 対策関連事業について

平成28年度はTPP対策として、農林水産分野、商工・観光分野、食品衛生分野の3分野で取り組むこととしています。

農林水産業や関連産業に携わる皆さん、将来にわたり意欲と希望を持って経営に取り組むことができるよう、そして、本県農山漁村を守るよう、世界に誇れる豊富な農林水産資源と、これを支える恵まれた生産基盤、経験豊かな人財を生かした「攻めの農林水産業」や輸出拡大などを一層推進していきます。

度に策定した「青森県基本計画未来を変える挑戦」に掲げる「強みをとことん、課題をチャンスに」という基本コンセプトに基づき、中・長期的な視点を持ちながら、分野を横断し、特に重点的に取組を進めます。

現在、「人口減少克服戦略プロジェクトは、平成26年

度に策定した「青森県基本計画未来を変える挑戦」に掲げる「強みをとことん、課題をチャンスに」という基本コンセプトに基づき、中・長期的な視点を持ちながら、分野を横断し、特に重点的に取組を進めます。

3つの戦略プロジェクトは、平成26年度に策定した「青森県基本計画未来を変える挑戦」に掲げる「強みをとことん、課題をチャンスに」という基本コンセプトに基づき、中・長期的な視点を持ちながら、分野を横断し、特に重点的に取組を進めます。

4つの視点から 取り組む 人口減少克服

人口減少克服に向けた戦略プロジェクトの強化



平成28年度では、その取組をさらに加速させるため、各戦略プロジェクトで、人口の社会減対策と自然減対策を意識しながら、取組をさらに強化していきます。

人トでは、「人口減少プロジェクトでは、「人口減少克服プロジェクト」では、「人口増加につなげる移住・定住促進」、「交流人口を増やす仕組みをつくる」、「子どもを産み育てやすい環境をつくる」ことを目指しています。これまで、農山漁村において、地域を一つの大きな会社と見立て、地域全体の経済や雇用を守つていく「地域経営」の仕組みづくりや、県内経済の活性化を図るためにしごとづくり、観光客を増やす取組などを進めてきました。

平成28年度は、これまでの成果を踏まえ、若者の県内定着や、結婚・子育てがしやすい環境づくりと社会全体で支え合う仕組みづくり、首都圏などからの移住促進、北海道新幹線や中国定期航空路線の開設などを最大限に活用した観光客増加など、さらに取組を加速させ、人口減少克服の芽を大きく育てていきます。

人口減少克服プロジェクト 71事業 10.9億円

あおもりで出会い、 幸せになろう

～総合的な結婚支援を進めます～
〔あおもり出会い協働プロジェクト事業〕

働いてよしの青森県

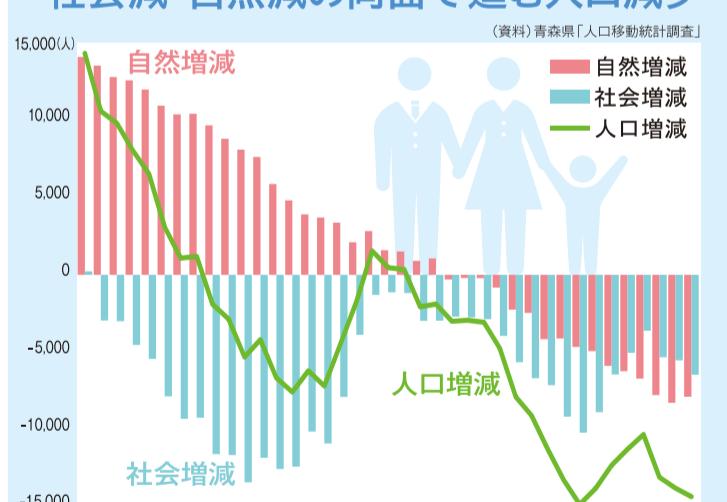
～高校生・大学生の
県内就職を応援します～
〔就活応援・しごと定着事業〕

県民の平均初婚年齢は男女ともに上昇し、平成26年は、男性が30.6歳、女性は29.0歳となっています。また、生涯結婚をしない人も増加傾向にあり、平成22年の生涯未婚率は、男性が21%、女性が9.8%と晩婚化と未婚化が進んでいます。

そのため、結婚したい方の希望を叶える環境づくりに取り組みます。具体的には、「同性の社員が多く、出会いが少ない」「違う業種の人と交流したいけど、きっかけがない」などの声を踏まえ、独身の社員グループを対象とした「企業間婚活」を進めるなど、企業の結婚支援の気運を高めます。また、結婚に至ったエピソードなどを紹介する県民参加型キャンペーンや、市町村と連携した結婚支援ネットワークの強化にも取り組みます。

新たな出会いを求めている皆さん。社員の結婚を応援したい経営者の皆さん。ぜひ、この取組に参加して、周りの幸せ、そして、自分の幸せを増やしてみませんか。

社会減・自然減の両面で進む人口減少



これまでの成果

農山漁村の「地域経営」の広がり

【10ha以上の農業経営体】H22:1,426 → H27:1,631

移住相談件数の増加

H26年6月～H27年3月:79件 → H27年4月～12月:175件

外国人など、観光入込客数の増加

【外国人延べ宿泊者数】H22:59,100人泊 → H27:108,180人泊
(速報値)

合計特殊出生率が上向き

H25:1.40 → H26:1.42